

令和5年度伊豆の国市環境審議会（第3回）

議事録

開催日時	令和6年1月25日（木） 13:20~14:20
開催場所	伊豆の国市大仁庁舎2階 第1会議室
出席者 （委員）	小嶋会長、服部委員、瀬本委員、児玉委員、竹口委員、 大沢委員、鈴木委員、近田委員、神田委員
配布資料	<ul style="list-style-type: none">・次第・第2次伊豆の国市環境基本計画（案）・パブリックコメントの取りまとめ結果・概要版（案）・答申（案）
(1)開会	
(2)会長あいさつ 小嶋会長よりあいさつ	
(3)議事 第2次伊豆の国市環境基本計画について <ul style="list-style-type: none">・パブリックコメントの取りまとめ結果について・概要版について・環境基本計画の答申について ※委員発言、市からの回答は別紙のとおり	
(4)その他	
(5)閉会	

令和5年度伊豆の国市環境審議会（第3回）に関する委員意見のとりまとめ

1. 開催日時・場所

日時：令和6年1月25日（木） 13：20～14：20

場所：伊豆の国市大仁庁舎2階 第1会議室

2. 委員意見一覧

「第2次伊豆の国市環境基本計画について」

①パブリックコメントのとりまとめ結果について

	委員発言	対応等
1	どのようにパブリックコメント回答は公開するか。	ホームページにより、計画書とともに公開する。

②概要版について

	委員発言	対応等
1	とてもきれいにまとまっている概要版であるが、どのように市民に周知するのかを教えて欲しい。	ホームページに本編と併せ概要版を掲載し周知する。概要版については印刷もを行い、配布先については今後検討し、周知に活用する。
2	企業や事業所は自ら努力すると思うが、環境教育の展開も重要な施策なので、市民に理解してもらって具体的な行動をとるようなプログラムを組まれるとよい。	環境教育については、来年度に向けて新たに親子で学習できる企画を計画しており、取り組みを広げていく。
3	人口が減って年齢層が高くなると、ごみが多くなることも想定され、さらに地球温暖化対策も緊急課題のため、ぜひ計画推進を市民の協力のもとで進めてもらいたい。	また、環境政策課だけでなく、他の課においても推進していきたい。
4	市民にも関心を持ってもらうような子供達にもわかりやすい概要版をつくってもらい、子供達の環境教育の推進につなげてほしい。次の世代を担う子供達が、将来、自分たちの住んでいた町に誇りを持ち、自慢して紹介できるようにしてほしい。 全国から多くの観光客が伊豆の国市に来るので、観光業者にも環境基本計画を理解してもらって欲しい。	
5	概要版2ページの基本方針5の色合いと本編の色合いが少し違うので、色を統一したほうがよい。	見直して、色を統一する。
6	概要版の最後の適応計画については、本編では温暖化についての説明があって適応計画になるのでわかるが、導入文に「適応とは何か」を付け加えたほうがよい。	5ページが一番上の文に適応とは何かの文章を追加する。
7	大企業なら計画への協力を求めれば、取り組みを推進することができるだろうが、市民については、どう市民の意識を変えていけるか、計画について説明会を実施して、地球温暖化対策をできるように、周知をお願いしたい。	ホームページだけでなく、周知方法について工夫し、市民の取り組みを推進していきたい。

	委員発言	対応等
8	1 ページ目のイラストのように 3 ページにも取り組み協力に関する呼びかけを行うイラストがあるとよい。	市民に意識してもらえそうな呼びかけのイラストを追加する。

③環境基本計画の答申について

	委員発言	対応等
1	修正事項に関する意見なし	

④その他

	委員発言	対応等
1	色々な立場の審議会委員がいるので、温暖化の現状や伊豆の国市の取り組み、国のトレンドを第 1 回審議会の前段で基礎知識を共有する時間があるとよい。	適宜、脱炭素につながる市内の施設見学なども取り入れ、基本的な環境情報等の共有を図っていきたい。
2	ホームページで環境基本計画について周知しても、一般的な市民はあまり見ない。審議会を実施していることも周知されていないので、広報紙などで、環境基本計画の情報をわかりやすくして、情報提示する必要がある。各部署とも連携してやってほしい。	計画の内容をわかりやすく理解できるような周知方法を検討し、市民の取り組み推進につなげていく。
3	省エネに関する補助金の情報について、市民にもっと知らせてほしい。市民に情報共有すると、市民が具体的に何の取り組みを実施したらよいかわかってくる。	市だけでなく、国や県の補助金情報についても、情報共有できるように努めていく。
4	取り組みの進めかたで、先進的な取り組みも含め、市の施設、焼却場の縮小や「農土香」の現状、今年度どこまでやってどう進めるのか、報告してもらいたい。	PPA 方式での大仁中学校への太陽光発電設備の設置が予定されており、そのような新たな情報も合わせて、適宜報告していきたい。